

預り一年一

「自然と共生した魅力と活力のあるまちづくり」

大石弘秋町長 行政報告

21年度決算

財政の健全化に関する法律に基づく町の財政状況は、健全な状態である。本庁、診療所の整備などで将来に課題が残る。

「秋葉まつり」サントリー地域文化賞受賞

全国の新聞社とNHKの推薦で5団体が受賞。別枝地域のまつりで、地区外の若者たちに神事を開放し、新しい共同体で伝承し、町全体の祭りとなったことが評価された。

国道33号の巨岩の崩落

8月16日に越知町野老山で起こり、4日間の全面通行止で通院、救急搬送、路線バスに影響、住民生活に不安を与えた。県、国土交通省に早期整備、規制緩和を求める。

ソニアの存廃問題

8月31日の株主総会、取締役会で代表取締役役に就任したが、首長が最高責任者となるべきではないと認識している。再生を模索中で、一般財源の投入、越知・佐川町の同調が必要で調整している。

高齢者の所在不明問題

本町に百歳以上の不明者はいない。157歳の女性の戸籍が残っている。110歳以上で戸籍に48人が残り住所は不明。法務局の許可を受け削除する。

職員(保健師)の採用

合併時は7人、現在は5人と派遣の1人。地域保健の複雑化、多様化で業務量が増大し、来年度に1人採用。10月17日に一次試験の予定。年齢構成の歪みの解消に、一般職の採用も検討する。

大崎医師住宅新築工事

基礎工事中で、年内に完成、入居の見込み。

観光拠点多目的ホール新築工事

鉄筋コンクリート造一部木造で、床面積が243㎡、9月8日入札、請負契約締結議案も今回提案。

グループホームの整備

「ぬくもり介護センターおおの」が建設の「ひだまりの家」は、6月28日に入札、11月の事業開始を目指している。

一心会安部病院が計画の施設は、地域密着型委員会に内容など説明し、10月入札、3月完成、23年度開始を目指している。グループホーム「よりあい」の指定管理は、15年度に旧池川町が施設を整備、安部病院に依頼し運営していたが、近年は複数の希望業者があり、公設民営化の意味が薄れ、9月末日までの指定管理を提案し、議決された。その後県との協議で、



一町政を

「信頼と協働」を基本

6年目で補助金を返還してまでの有償譲渡は理解しがたい、10年間の運営を確約し無償譲渡の方法の提案があり、25年度まで現状で運営を計画。当施設は開始以来100%の利用率で、健全な運営が行われてきた。

「地域おこし協力隊」

意欲ある都市住民を、地域社会の新たな担い手に町の嘱託職員として受け入れ、地域支援活動に従事。
男性2人女性1人を採用、地域活動の支援と役場業務を補助する。

地上デジタル放送の 共聴施設改修状況

吾川21件、池川12件、仁淀21件、8月末までに40施設を改修し残る施設は年内完了の計画。

広域観光協議会の設置

仁淀川流域は、仁淀川や海、山の恵まれた自然環境や伝統文化など観光資源を活用したイベントなどで、一年を通し半日、一日コースの旅行商品が少なく、単独では消費者や旅行会社には十分アピールできない。
観光客の増加を目指し、魅力的な観光メニュー



ーを売り込む組織をと、11月に流域6市町村で協議会を設立し地域マップ、共通パンフレットなどの作成に取り組む。

事務局はいの町観光協会に置き、観光事務局長が局長を兼務し、事務局員2人を採用予定。事業は23年度までで、継続するかは23年度中に検討。

災害発生状況

5月22～24日の豪雨で、公共災害3件、林道災害1件、6月25～27日の豪雨で公共災害1件、総額322万8千円。

「過疎地域自立促進計画」6年間期限延長

道路、施設整備などハード事業と新たに認められた地域医療、生活交通の確保、集落の維持、活性化など安心、安全な暮らしの確保などソフト事業の計画策定が新たに必要となり、今議会に提案。

「福祉センター」建設 の設計委託料550万円

手狭となった「とちの木園」と社協と「ほのか」両事務所の併設施設は、事務の効率化、経済性、利用者の利便性など協議しNTT跡地へ建設。
池川地区からの要望書は、検討会で協議し、池川保健センターは「岩丸荘」の代替施設に。地区への説明会もした。

地域流通商品券

6月に5千万円分の商品券を発売したが、3681万円、購入者数533人で完売しなかった。割引率2割を1割にしたためと推察する。

その後二次販売で完売した。

ここが聞きたい Q & A

— 第5回 (7月) 臨時会 —

■一ノ谷食品加工施設
設置・管理条例の一部
改正

主な内容

事務所新設による、使
用料の追加など。

問 山口芳正議員
使用料の決定根拠は。

答 池川地域振興課長補佐



建物の建設費用を事務
所の耐用年数で割り、土
木事業の負担率をかけた
もの。

(全員 可決)

■一般会計補正予算
(第2号)

249万5千円を追加し、
68億2168万5千円と
する。

(全員 可決)

■町道寺野駄馬線開設
工事請負契約の締結

契約の方法

指名競争入札

契約金額

6478万5千円

契約の相手方

(株)西森建設

道整備交付金事業で、
20年度から23年度までの
4年間の事業。延長136m
の開設。

入札は、7月7日に町
内8業者で。

工期は23年1月20日。
(全員 可決)

■町道ヒカリイワ線開
設工事請負契約の締結

契約の方法

指名競争入札

契約金額

7869万7500円

契約の相手方

(有)品原建設

道整備交付金事業で21
年度から2年間の事業。
名野川出張所上流から延
長120メートルの開設。
入札は7月7日に町内
15業者で。

工期は23年2月28日。

問 西森常晴議員

工事費が約130万残る
が、名野川周辺に植栽を。

答 産業建設課長



植栽は工事の完了に伴
い検討する。

(全員 可決)

■町道桜線開設工事請
負契約の締結

契約の方法

指名競争入札

契約金額

1億804万5千円

契約の相手方

新営開発(有)

道整備交付金事業で21
年度から2年間の事業。
ひょうたん桜駐車場の
渋滞解消のため、町道大
崎鹿森線にかけて、幅員
4m、延長328m開設。
入札は7月7日に町内
8業者で。

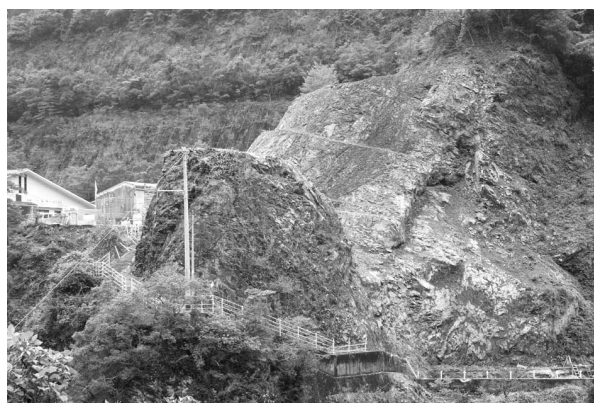
工期は23年3月31日。
(全員 可決)



フードプラン事務所 (7月末落成)



医師住宅



ヒカリイワ線（給食センターへの道）

町道寺村線改良工事 請負契約の締結

契約の方法

指名競争入札

契約金額

1億1424万円

契約の相手方

(株)不二土木

道整備交付金事業で19

年度から23年度までの5

年間の事業。寺村峯岩戸

線を幅員5m、延長100m。

入札は7月7日に町内

8業者で。

工期は23年3月20日。

(全員 可決)

大崎診療所医師住宅 新築工事請負契約の締結

契約の方法

指名競争入札

契約金額

5695万5千円

契約の相手方

(株)上岡工務店

医師確保のための新築

住宅で、町産材を活かし

た木造づくり3棟を施工。

入札は7月7日に町内

7業者で。

工期は22年12月15日。

(多数 可決)

反対・西森(常)

岡田良成議員 2業者が入札辞退した理由は。

答 総務課長

専任の主任技術者また

管理技術者の配置要件を

満たしていなかった。

問 山口議員

3棟あるが、分割発注

はできなかったのか。

答 保健福祉課長

同じ構造の建物で、単

価的に差が出るので、同

時発注した。

(多数 可決)

反対・西森(常)

別府小屋内運動場改 築工事請負契約の締結

契約の方法

指名競争入札

契約金額

1億4279万916

0円

契約の相手方

(株)岸之上工務店

別府小体育館の建替え

改築工事。基礎部分を低

くし、屋根勾配をゆるく

するなど、隣接する住民

に配慮している。

入札は7月7日に町内

2業者と、実績のある町

外6業者で。

工期は23年1月31日。

(全員 可決)

問 農本規仁議員

太陽光設置の計画はな

いか。

答 教育長

高さなどの制限があ

り、この建物への設置は

考えていない。

(全員 可決)



町道桜線



別府小体育館